WAGEN
和顔
わげん

第40号
＜発行＞
養護老人ホーム
特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
居宅介護支援事業所
ヘルパーステーション
鏑泉苑
総苑長 松倉紘洋
☎ 0274－62－0964
FAX 0274－62－0972

『和顔愛語』 ＝やさしい笑顔と思いやりの言葉で人に接する事。＝

如月運動会

涅槃会

自然交流

中高瀬保育園 園長
川口雄鳳

近年、保育園と老人ホームを同じ敷地内に建設する幼老複合施設が注目を浴びている。居場所を隣接することによって、ごく自然の交流を導きだすのが目的である。然しながら、立地条件などの問題も多く、実現に至っているケースは少ない。殆どの保育園では、年1回園児がプレゼントを携えて老人ホームを訪れ、お遊戯や歌を披露して、ひとときの交流を楽しんで行事を終えるのが実情だ。

幼老複合施設を理想とする目的は、自然交流である。特別な訪問日を設けなくても、交流できる環境を提供する。東京のある複合施設では、園児とお年寄りは毎朝一緒に体操をする。終了後、こどもたちは、わーっとお年寄りの傍に走って行って抱っこしてもらったりお話ししたりするという。こどもたちにとって、今、お年寄りを身近に感じることは、核家族の進行によって失われた絆を回復する意味を持つ。

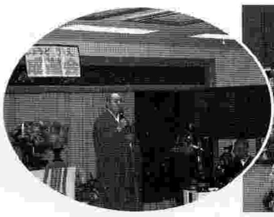
中高瀬保育園と鏑泉苑の関係は、ほどよい距離、頻度を持つことで、日本では理想形に近い交流だといえよう。姉妹園の高瀬保育園と交代で毎月一度移動保育という形で、保育の現場を鏑泉苑のホールに移す。歌を歌ったり、目の前で製作した作品をプレゼントして、わいわいと30分の道のりを歩いて帰っていく。加えて、年に3回の仏教行事で一同に会し、年に2回は、園児とお年寄りが交代で競い合う賑やかな運動会がある。

生活を共にしない集団同士の自然交流はどの世界でも難しい。でも、こどもたちは、自然体でお年寄りに話しかけ、第三者を介さないで交流できる。保育士と介護士が一歩退いて見守る中、園児とお年寄りが自発的に交流できる機会をつくることが、「自然交流」の見地から望まれていることだろうと思う。

成道会（じょうどうえ） 12/8

十二月八日はお釈迦さまがお悟りになられた日です。当苑ではその日を教えの誕生日として感謝の気持ちを表し園児を交えお祝いを行います。お悟りを開いた様子を保育園の先生方が紙芝居でわかりやすく説明し、岩崎副苑長導師のもと法要がとり行われました。

園児が献花、献灯、献香等をします。



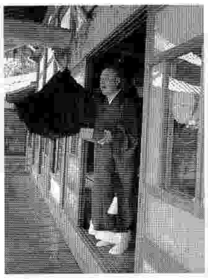
涅槃会（ねはんえ） 2/15

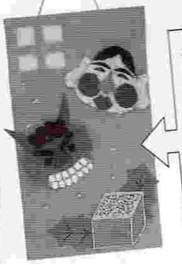
お釈迦様の御命日は、二月十五日です。その日を涅槃会と言って、お釈迦様を偲びます。光厳寺にて総苑長より法話をいただき、風邪をひかない不老長寿の団子として喜ばれている涅槃団子をおいしく召し上がり、利用者さんと園児は、これで元気いっぱい！と笑顔を見せていました。

紙芝居でお釈迦様を学びます

節分会 2/3

開運招福、皆さまのご健康とご多幸をご祈願し節分会が行われました。
その後、苑内各所で大きな掛け声と共に、総苑長により御祈祷された豆がまかれました。



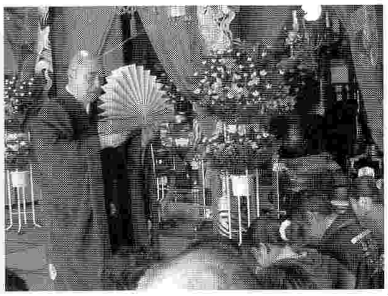


デイサービス作 節分壁掛け

福は～内
鬼は～外

デイサービス　豆まきレク風景
楽しそうですね～ 笑い声に鬼たじたじです(^_^;)

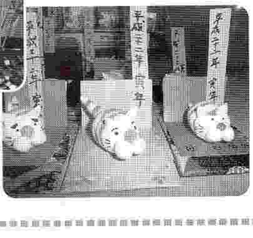
お豆おいしそうだね♪



新年祝賀式

総苑長のあいさつのもと、おせち料理で新年を祝います。

【生け花】



【干支作り】

お正月は行事がめじろ押しなのです(^o^)/

餅つき

おいしい餅になれ！

ハイ！選手交代！

恒例の餅つきです。大きな臼と杵で利用者さんの為にと一生懸命愛情と力を込めてつきました。つきたてはからみ餅やたっぷりきなこのお餅として利用者さんに召し上がっていただきます。それからもちろん、お正月のお雑煮の美味しさは当苑の自慢です！

息を合わせて、腰を入れて、よっ！名コンビ!!

がんばれ!!
いっぱい
すくってよ！

秋季・如月運動会

アメすくい競争

秋季と二月に開催される運動会は 利用者と子供たちの交流の一つです。園児たちの可愛らしいダンスや職員の白熱した競技に、利用者のみなさんも 負けちゃいられないと奮起して参加されていました。

ハエはたき競争

パン！

忘年会

さあ！職員の腕の見せ所です！

利用者のみなさんに楽しんで頂けるよう練習をがんばってきました。

歌に劇に踊りと盛りだくさん、どの演技も力作です。

利用者さん優雅なフラダンスにうっとり、白虎隊の迫真の舞に目頭を熱くされる方もいらっしゃいました。楽しいひとときはあっという間に過ぎ、笑いと涙と大拍手と共に幕がおりました。

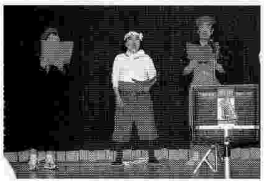
爆笑の渦を巻き起こした劇
“屁っぴり嫁”
職員のりのり♪

新年会

新年会チームの職員も負けてはいられません！趣向をこらして臨みます。

箏の演奏から始まりえびす大黒が福をまき、総苑長はドリフの合唱団に巻き込まれ、芸者が踊ればお地蔵さんも踊ります。利用者さんは日ごろ接している職員の大変身に驚き、次々にくり出される演目に心の底から喜ばれていました。

芸者ワルツ
きれいどころのつもりで踊っています。意外な展開に若旦那驚きっぱなしです！



お地蔵さん
いい味出してます(笑)

この虎なんと職員の手書きなのです！
すごいでしょう！？
踊りも頑張りました(^^)v

ユニット

バレンタインチョコ作り

男性職員からの一声でチョコレート作りを行いました。女性利用者さんにご参加いただき、大切な人の喜ぶ顔を思い浮かべながら、一つひとつ丁寧に手作りして下さいました。トッピングは・・・ん？『総苑長ラブ!?』『山口さんアイラブユー！』熱くてチョコが溶けてしまいますね♥♥ラッピングも可愛らしく美しく出来ました。バレンタイン当日、愛情たっぷりのチョコを受け取った男性達、舞い上がって喜んでいました。（特に男性職員が。（笑）

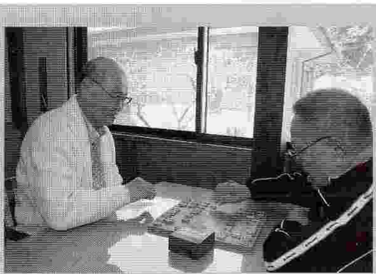
夕食作り

不慣れな手付きの男性職員が利用者さんの指導のもと、シチュー作りに挑戦です！利用者さんの手際の良さに脱帽！やさしく教えていただき完成。〝おいしいですよ〟と合格点をいただきました。

養護

貫前神社に初詣に行ってきました。車中では利用者の皆さん何をお願いしようかと胸をおどらせ、神前に立つと、それぞれの思いを胸に、手を合わせられていました。

お参りの後は、ショッピングへ。あれこれと品物を選ぶのも楽しそうで、充実した時間を過ごされたようでした。



午前10時、今日も将棋の名人戦・・（お二人いわく、迷人戦!?）が始まります。将棋歴は小学生からという小田中さん（写真右）と独学で10年学んだという石原さん（写真左）の将棋の勝負は五分五分とのこと。冗談を言い合いながら、勝っても負けても笑顔で将棋を指すお二人の表情はとってもイキイキしています。

さて、今回の勝負はどちらが勝ちましたか・・？

特養

特養では、利用者の皆さんに日々楽しく過ごして頂けますよう様々な行事を行っています。今回は創作活動で取り組んだ花瓶作りをご紹介いたします。

ペットボトルを利用して紙粘土を固め、その上にもみじの葉などを貼りつけ、世界で一つだけのオリジナルの花瓶が出来ました。利用者のみなさん、心をこめて作った花瓶を眺め“何のお花を飾ろうかしら・・”と、とてもうれしそうにほほえまれました。

外出レク

苑の最高齢者の矢島ひち様（102歳）の外出で、レストランに行きました。いつもと違った雰囲気を楽しみながら、デザートと珈琲を召し上がり、昔のお話にも花が咲き、来られて良かった！ありがとう！と心から喜ばれていました。

デイサービス

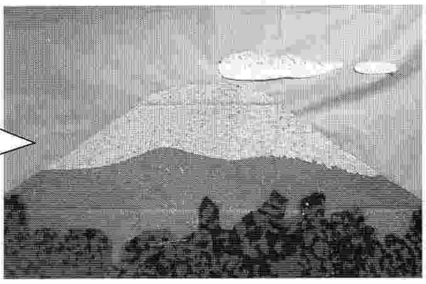
こんにちは！我がデイサービスは、皆さんの心と身体がいつまでもお若く健康でいられますよう毎日新鮮な行事をご用意しております。

「来る日が待ち遠しいよ！今度は何するの？楽しみ♪」と、ぎゅっとにぎって下さる手は希望でいっぱいです。

さあ、春は、各地へお花見に行きましょう！リハビリ、体操、楽しみながらがんばりましょう！

目に焼きついた妙義山は、迫力のある大きな壁画になりました。

紅葉の妙義山へドライブ



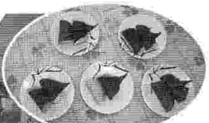
苑からは美しい雪の浅間山も見えるのです。一畳を超える大きな貼り絵です。

健康体操

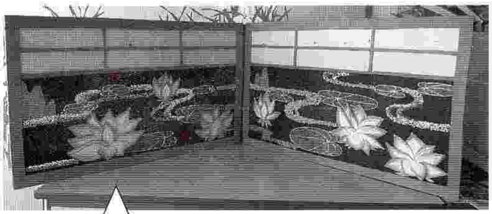
身体の体操だけでなく頭の体操も同時進行です。ちょっと難しいけど出来た時の喜びは、ひとしおです。

さくら餅

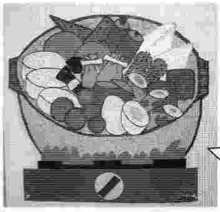
利用者さんと作る桜餅は本当においしいのです！この桜色はなんとイチゴで付けているのですよ！



創作　雪見障子から覗く蓮池



水の流れは紙粘土の粒で葉はちぎり和紙、蓮の花はこよりで表現しています。ほれぼれするような見事な大作です。



和紙とこよりのおでんです。美味しそうですね～

群馬県理学療法士派遣事業

看護

日高病院　理学療法士の富樫満希子氏を招き看護師を中心にリハビリの研修を実施致しました。

我が苑では、利用者個々に合ったリハビリを行っていますが、この研修により、各症例に有効なリハビリなどを、いっそう細かく深く学ぶことができました。今後も、研修の実施を予定しております。

利用者の皆さんのいっそうの日常の生活動作向上の為、私たちも向上心を持ち続け、努めていきたいと思います。

総苑長が厚生労働大臣表彰をいただきました。

永年勤続表彰

当苑では、その他にも多くの職員が、長く社会福祉事業への従事をたたえる群馬県知事表彰や、群馬県社協表彰などをいただきました。

おめでとうございます。

これからもますますのご活躍をお祈りいたします。

調理

デコレーションケーキ

クリスマス会に向けて

利用者の皆さんの、ケーキを食べる幸せそうな笑顔を思い浮かべながら、苑長をはじめ各部署の職員と、心をこめて、たっぷりの生クリームとフルーツでつくりました。おいしそうでしょう？

涅槃だんご

涅槃会でお供えされたおだんごは不老長寿のだんごとして皆さんに喜ばれています。今年も一つひとつ心を込めて作りました。

おせち料理

新年祝賀式でいただくおせちです。どの食材も利用者さんにおいしく召し上がっていただけるように柔らかく仕上げました。

今年も一年皆さまがお元気で良い年になりますように。

施設の特徴

特別養護老人ホーム、ユニット個室型、養護老人ホーム、デイサービスが併設されているため行事が豊富です。

同法人の高瀬保育園、中高瀬保育園をはじめ、地域の方々との交流が盛んで、様々な場面において世代交流を図っています。

自然環境が豊かで一年中花や緑に囲まれています。

苑全体が家族の様であり、皆さんが毎日明るく楽しい生活が送れるよう努力しております。

見学・相談にいらっしゃいませんか(^o^)/

お気軽にお電話下さい！

随時受付中!!

総合問い合わせ先

老人ホーム鏑泉苑

〒370-2332 群馬県富岡市下高瀬724

TEL 0274-62-0964

URL http://www7.ocn.ne.jp/~tekisen/